

九重町飯田河内山国有林の災害復旧の取組について（第3報）

九州森林管理局は、九重町飯田河内山国有林の崩壊地の復旧工事（山腹工）を発注しました。

平成25年3月14日契約し、平成26年1月9日までに完成させることとしています。

1 被害発生

発生日時 平成24年7月6日(金) (推定)

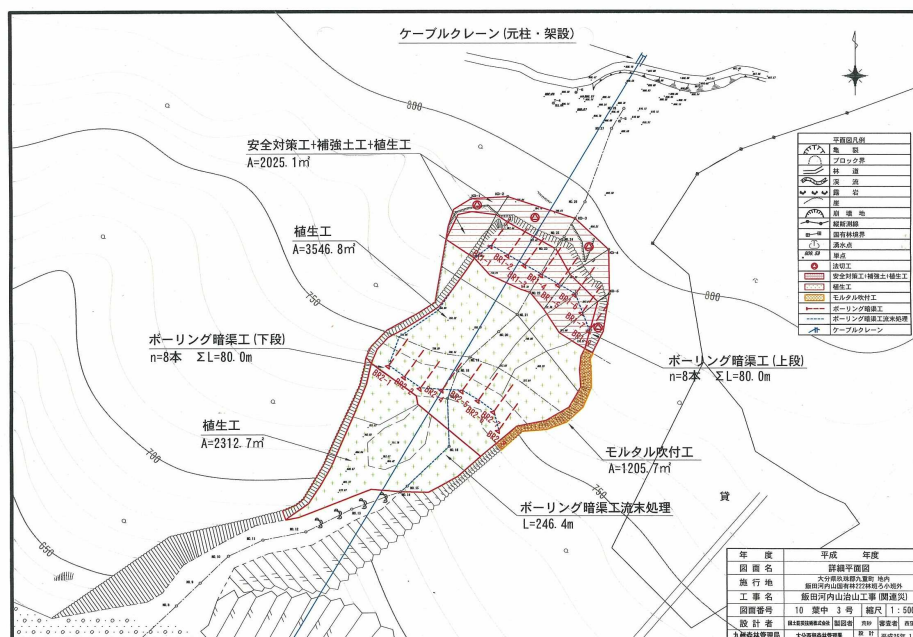
発生場所 大分県玖珠郡九重町飯田河内山国有林

被害の状況

- 九重夢大吊橋の横(約60m)の斜面が幅約50m、長さ約200mにわたり崩壊
- 崩壊土砂が河川(鳴子川)を堰き止め、小規模な土砂ダムが発生

2 復旧に向けた取組状況

- 林野庁治山課、九州森林管理局治山課、大分西部森林管理署、森林総合研究所九州支所、大分県玖珠土木事務所、九重町が現地を調査(H24.7)
- 治山災害復旧調査業務をコンサルティング会社に委託(H24.7)
- 治山災害復旧調査業務完了(H24.8)
- 九重町、大分県玖珠土木事務所へ復旧方針について打合せ(H24.8)
- 林野庁へ災害復旧事業計画書を提出(H24.8)
- 国有林野内災害関連緊急治山事業(飯田河内山地区)の実施設計をコンサルティング会社に委託(H24.12)
- 復旧工事(山腹工0.41ha)について平成25年2月13日入札公告、3月8日入札実施、3月14日契約締結(H25.3)



△工事設計図